

未来医療研究人材養成拠点形成事業
 選定事業の概要と推進委員会からの主なコメント
 [テーマB：リサーチ・マインドを持った総合診療医の養成]

		整理番号	B - 15
申請担当大学名 (連携大学名)	東京慈恵会医科大学		
事業名	卒前から生涯学習に亘る総合診療能力開発 ～ 地域における臨床研究の推進を目指して～		
事業責任者	総合診療部 教授・診療部長 大野 岩男		
事業の概要			
地域と大学が強く連携し、卒前から卒後・生涯に亘る時間軸の中で、「幅広い多様性」という総合診療の専門性を基礎に、地域医療で生じた問題を自ら解決するための臨床研究を発案・遂行し、エビデンスを発信できる医師を養成するプログラムを開発する。本学は既に卒前教育において地域での様々な医療ニーズを体験する実習を低学年から体系的に導入し、さらに社会人教育として地域医療に従事する医師を対象に臨床研究者育成プログラムも実施している。そこで本事業では、卒前、臨床研修での「地域医療体験」の拡充、専門修得コース(レジデント)における教育病院・施設群と連携した「総合診療コース」の新設、大学院博士課程での授業細目「地域医療プライマリケア医学」の確立、大学院と専門修得コース(レジデント)のコンバインドプログラムを構築し、プライマリケア現場で活躍する clinician researcher を育成する全学的なシステムを開発・整備し、地域医療のための人材養成拠点となる。			
推進委員会からの主なコメント			